様式第１号

　年　　月　　日

佐世保市長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体の名称 |  |
| 事務所所在地 |  |
| 代表者の役職氏名 |  |

処遇改善等加算Ⅱに係る研修の実施主体認定申請書

（幼稚園・認定こども園）

「施設型給付費等に係る処遇改善等加算Ⅱに係る研修受講要件について」（令和元年６月24日内閣府・文部科学省・厚生労働省担当課長連名通知）に基づく研修の実施主体としての認定を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

また、本申請を行うにあたり、裏面の誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、認定の決定が取り消されることについて同意します。

なお、誓約事項の事実確認のため、長崎県警察本部へ申請者情報に関する照会がなされる場合があることを承諾します。

（添付書類）

　１．研修組織・実績

２．研修体系・研修の主な内容

３．研修修了の証明方法・研修受講歴の情報管理の方法

（注）

　１　「研修組織・実績」は、研修を実施するための組織体制図を添付するともに、これまでの研修実施実績について簡潔に記載すること。

　２　「研修体系・研修の主な内容」は、１年間に開催する標準的な研修の項目と主な内容を体系的に整理して記載すること。

　３　「研修修了の証明方法・研修受講歴の情報管理の方法」は、研修を修了した際に研修の受講者に対して発行する研修修了の証明方法と具体的なサンプルを示すとともに、団体内において研修の受講歴がどのように管理されているか簡潔に記載すること。

（様式第１号裏面）

誓 約 事 項

①　私は、「佐世保市暴力団排除条例（平成２４年条例第１号）」（以下「暴力団排除条例」という。）に規定された暴力団又は暴力団員ではありません。

②　私は、暴力団排除条例に規定された暴力団又は暴力団員と以下の関係を有する者ではありません。

⑴　正当な理由がなく暴力団の活動又は暴力団の活動を助長する活動に参加し、関与し、又は協力した者

⑵　暴力団員が役員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第９条第２１号ロに規定する役員をいう。）となっている事業者又は暴力団員により実質的にその運営を支配されている事業者

⑶　自己若しくは特定の者の利益を図る目的又は特定の者に損害を与える目的をもって、暴力団の威力を利用した者

⑷　法令上の義務としてする場合、事情を知らないでする場合その他の正当な理由がある場合を除き、暴力団又は暴力団員に対して金品その他の財産上の利益を供与した者

⑸　暴力団と友人又は知人として会食、遊戯、旅行、スポーツその他の行為を共にする等社会的に非難される関係を有し、又は有していた者

⑹　その他暴力団関係者であるとして、警察等捜査機関から通報があった者、若しくは警察等捜査機関が確認した者

（添付書類１記載例）

1. **研修組織**

理事会

（組織の統括）

総務部

（会計・経理、

研修履歴の管理）

研修企画部

（研修の企画・実施）

研修企画委員会

（専門的見地からの検討を担当する委員会）

1. **研修実績**

○○○○に所属する幼稚園教諭等を対象とした研修を平成○○年から実施しており、年間約○件の研修を開講するとともに、年間延べ約○人程度が受講している。

　（研修実績一覧）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修名 | 日時・場所 | 研修の内容 | 主な講師 | 参加者数  (実績) |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（添付書類２記載例）

1. **研修体系・研修の主な内容**

分野１　○○

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 主な研修目的・内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

分野２　○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 主な研修目的・内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

分野３　○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 主な研修目的・内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

分野４　○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 主な研修目的・内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

分野５　○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 主な研修目的・内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（添付書類３記載例）

1. **研修修了の証明方法**

　当団体では、研修修了者に対して以下のような証明書を交付している。

|  |
| --- |
| ○○研修修了証  受講者氏名：  生年月日　：  　あなたは、当団体主催の下記研修を受講し、修了したことを証明する。  研修実施日　　　：　○年○月○日○時～○時  研修名　　　　　：　○○○○○○研修  研修の目的・内容：　ワークショップ形式の研修により、○○について、近年の知見を踏まえた専門性を身につけさせる。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　○年○月○日  団体名  代表者氏名 |

1. **研修受講歴の情報管理の方法**

　当団体では、研修会の参加者名簿を作成し、事務所内に保管するとともに、Excelファイルにて　　同様の内容を保存し、随時参照できるようにしている。